かぐや姫の生ひ立ち

年　組　番

得点　／30

問一　次の傍線部の漢字の読みを、現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　讃岐の造（　　）　②　籠（　　）

③　妻（　　）　④　嫗（　　）

問二　次の語の意味を書きなさい。

①　うつくし（　　）　②　けうらなり（　　）

問三　次の傍線部の意味として正しいものをそれぞれ**ア**～**ウ**から選び、記号で答えなさい。

①　うつくしうてゐたり　**ア**すましていた　**イ**立っていた　**ウ**座っていた（　　）

②　いつき養ふ　**ア**大切に育てる　**イ**隠して育てる　**ウ**厳しく育てる（　　）

③　あてなるも　**ア**華やかな人　**イ**身分の高い人　**ウ**のんきな人（　　）

④　めでて惑ふ　**ア**かわいがる　**イ**恋い慕う　**ウ**目で見る（　　）

問四　次の傍線部の語句の品詞と活用の種類、活用形を書きなさい。

①　大きになりまさる（　　詞・　　活用・　　形）

②　心地悪しく苦しきとき（　　詞・　　活用・　　形）

③　おはするにて、知りぬ（　　詞・　　活用・　　形）

問五　次の傍線部の助動詞の意味をそれぞれ書きなさい。

①　秋田を呼びて、付けさす（　　）

②　三寸ばかりなる人（　　）

③　子になり給ふべき人なめり（　　）

問六　次の一節の中から副詞を抜き出しなさい。

あてなるもいやしきも、いかでこのかぐや姫を得てしがな、見てしがなと（　　）

かぐや姫の生ひ立ち

☆解答例と配点

問一　①みやつこ　②こ　③め　④おうな〈1点×4〉

問二　①かわいらしい　②清らかで美しい〈2点×2〉

問三　①**ウ**　②**ア**　③**イ**　④**イ**〈2点×4〉

問四　①形容動・ナリ・連用　②形容・シク・連用　③動・サ行変格・連体〈2点×3〉

問五　①使役　②断定　③推定〈2点×3〉

問六　いかで〈2点〉

（計30点）